



広報

うまじ

第345号

令和7年10月発行



第41回 馬路おしどりマラソン大会

厳しい残暑にも負けない

2人の熱い絆で出場全207組が完走！

目次

財政健全化、人事行政運営状況	2
議会だより	3～5
第41回馬路おしどりマラソン大会	6
馬路納涼祭／夏休み体験教室	7
馬路村敬老会	8
馬路村農協、長野でございます。	9
学校だより～ことのは～	10～11

保育所だより／赤ちゃん万歳	12
健康教室	13
けっこう健康もう結構！	14
国際交流コーナー	15
中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会	16
行事予定	17
村内あちらこちら・村のできごと	18

令和6年度

自治体財政健全化法に
基づく4つの指標

○実質赤字比率

黒字なのか赤字なのかを判断する指標です。

普通会計（一般会計と診療所特別会計）の歳入総額から歳出総額を差し引いた額の標準財政規模に対する割合のことです。

比率がプラス数字の場合は赤字、マイナス数字の場合は黒字ということになります。

本村については、マイナス7・55%で、83,359千円の黒字となっています。

○連結実質赤字比率

特別会計を合わせて黒字なのか赤字なのかを判断する指標です。

普通会計だけでなく、国民健康保険特別会計、簡易水道特別会計、介護サービス特別会計、後期高齢者医療特別会計、小水力発電特別会計の歳入総額から歳出総額を差し引いた額の標準財政規模に対する割合です。

本村については、マイナス8・08%で、89,242千円の黒字となっています。

○実質公債費比率

公債費（村の借金の返済額）の標準財政規模に対する割合の3年平均です。

18%を超えると、財政面で歳出が返済金に圧迫され危険な状態であると判断しています。

本村については、9・1%となっています。

○将来負担比率

地方債現在高（借金の総額）、中芸広域連合等の一部事務組合における地方債の償還に充てる負担金見込額、職員の退職金予定額等、一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率です。

本村については、マイナス142・3%となっています。

本村は、標準財政規模を超える基金（預貯金）を持っているため、将来負担すべき負債を基金で全て賄えることを示します。

令和6年度

馬路村人事行政
運営状況

1. 職員の任免及び職員数に関する状況

・採用者 2人

・退職者 3人

・職員数 41人（年度末時点）

2. 職員の人事評価の状況

・評価の回数 2回

・評価の時期 9月・2月

3. 職員の給与の状況

8月号の広報うまじに掲載していますのでご覧ください。

4. 職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

○勤務条件の状況

・休憩時間を除き、4週間を超えない期間につき、1週間あたり38時間45分

・始業時間 8時30分

・終業時間 17時15分

・特殊性のある職務については別途勤務時間を定めています。

5. 職員の休業に関する状況（令和6年中）※出向職員は除く

・年次有給休暇の取得状況

	全員	一人当たり
付与日数	1577日	38・5日
取得日数	492日	12・6日
取得率	31・4%	

・病気休暇の取得状況

取得人数 13人

取得日数 155日

6. 職員の分限及び懲戒処分状況

休職 1人

減給 0人

7. 職員の服務の状況

・育児休業及び介護休暇取得者 4人

・職務専念義務免除の状況 0人

8. 職員の福祉及び利益の保護の状況

○健康診断及び人間ドックの実施（会計年度任用職員を含む）

・健康診断受診者数 28人

・人間ドック受診者数 36人

9. 研修の状況

（こうち人づくり広域連合での研修）

・能力向上 16人

10. 互助会※に対する公費負担状況について

○互助会に対する公費負担額 958,650円

○会員一人当たりの公費の補助金額 20,397円

※互助会とは県内の市町村等を構成団体として、それぞれに勤務する職員の福利の増進と向上を図り、地方自治の振興に寄与することを目的として設立された財団法人です。

議会だより

第182号

編集・発行
馬路村議会

9月定例会

令和7年9月定例会は、9月2日から5日までの4日間の会期で開催された。

2日は、諸般の報告に続いて、財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告、専決処分の承認議案の審議、採決後、令和6年度決算の認定議案7件及び補正予算などの8議案の提案説明が行われた。

3日は議案精査のため休会。

4日は2氏が一般質問を行った後、議案の審議、採決が行われ、令和6年度各会計決算の認定や令和7年度一般会計補正予算等の8議案を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

令和7年 第4回 定例会で議決された議案などの賛否一覧表 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長

		岡田元生	栢山民夫	山中隆	皆津由理	吉松正博	岩城勝則	小松博	五味隆仁	結果
報告第1号	令和6年度馬路村の財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について									報告
承認議案第1号	専決処分の承認を求めることについて(令和7年度馬路村診療所特別会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	承認
認定議案第1号	令和6年度馬路村一般会計歳入歳出決算の認定について	×	○	○	○	○	×	○	—	認定
認定議案第2号	令和6年度馬路村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第3号	令和6年度馬路村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第4号	令和6年度馬路村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	×	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第5号	令和6年度馬路村介護サービス特別会計歳入歳出決算の認定について	×	○	○	○	○	×	○	—	認定
認定議案第6号	令和6年度馬路村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第7号	令和6年度馬路村小水力発電特別会計歳入歳出決算の認定について	○	○	○	○	○	○	○	—	認定
議案第1号	職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第2号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第3号	辺地に係る総合整備計画の変更について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第4号	令和7年度馬路村一般会計補正予算(第2号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第5号	令和7年度馬路村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第6号	令和7年度馬路村介護サービス特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第7号	令和7年度馬路村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第8号	令和7年度馬路村小水力発電特別会計補正予算(第1号)について	○	○	○	○	○	○	○	—	可決

一 般	質 問
--------	--------

一般質問には、2氏が立ち、次のとおり質問を行った。
(質問趣旨、執行部答弁要旨)

小松博 議員

道路の維持管理について

問 県道安田東洋線は、安芸土木事務所によりカーブミラーや側溝の整備がされており、今年は道路の拡幅工事のため、村道平野線が迂回路として活用されている。しかしながら村道平野線は、道路両側のかん木や路面の悪化により、大型車の通行に支障が生じている。
また、景観上も効果的な里山等の整備も望むが、村の対応方針を問う。

答 (村長)

現在、県道安田東洋線では、馬路地区内原付近において道路拡幅工事が、令和7年11月中旬までをめぐり施工されており、通行時間制限が行われている。そのため、対岸の村道平野線は交通量の増加や大型車両の通

行に伴い、路面悪化や道路両側の雑木等による状況が生じている。村道平野線の舗装改良については、当初予算で1千万円を計上しており、県道の工事と工期を調整して発注する計画である。

また、平野線以外の村道の維持管理を含み、通行の妨げとなる除草や高刈り対策に要する予算2百万円を、本9月定例会に計上している。緊急性や危険度などに考慮し、村民生活への影響が最小限になるように取り組んでいく。

そして、令和2年度から道路や送電線等の重要インフラ周辺の森林についても、倒木等による災害も未然に防ぐことを目的に、里山整備事業を実施している。本年度は、人家周辺等を優先的に実施することを計画しているが、村道等についても各地区からの要望に柔軟な対応をしていきたいと考えている。

皆津由理 議員

LED照明化に向けた取り組みについて

問 地球温暖化に伴う環境

問題への意識が高まる中、水銀による健康被害や環境汚染を防ぐため、「水銀に関する水俣条約」が締結され、日本においても令和9年12月までに、一般照明の直管・非直管蛍光灯の製造・輸出入が禁止されることになっている。本村における公共施設のLED照明導入の進捗状況と今後の導入に向けて、どう取り組むのか問う。

また、事業所や一般家庭のLED照明への切り替えに対する村補助金の新設を検討する考えはあるか。

答 (村長)

「水銀に関する水俣条約」は平成25年10月に熊本県で開催された外交会議で、採択・署名が行われ、平成29年8月16日に発効された条約で、環境省が所管している。

そして、水銀に関する水俣条約の的確かつ円滑な実施と水銀による環境汚染防止に向け、特定の水銀使用製品の製造や製造工程における水銀などの使用、水銀等の貯蔵、再資源管理等に必要な措置を講ずるために、「水銀による環境の汚

染の防止に関する法律(平成27年法律第42号)」が制定され、条約の締結日から施行されている。

この法律により市町村においては、廃棄された水銀使用製品を適正に回収する措置を講じる努力義務が定められ、国においては、その技術的助言や必要な措置に努めるよう定められている。そのため、本村においても蛍光灯などの有害物の回収をするため、毎月第1火曜日に収集日を設けるとともに、馬路村役場や役場魚梁瀬支所においては、いつでも廃棄ができるよう収集場所を設けて対応している。

あわせて、日本政府では、この法律の施行によって、一般用照明の蛍光灯について、その種類に応じた段階的な製造と輸出入を禁止することを決定している。具体的には、電球型蛍光灯は令和8年1月1日から、コンパクト型蛍光灯は令和9年1月1日からなどで、令和10年1月1日からは一般用照明の蛍光灯の製造と輸出入が全面的に禁止となり、店舗等での入手が困難となる。

本村の状況は、学校等の施設を除き、馬路村役場本庁等の公共施設におけるLED照明への切り替えについては、おおむね完了しており、蛍光灯が寿命のタイミングで切り替えるなど、順次完了できるものと認識している。一方で、村内の事業所や一般家庭の状況については、把握できておらず、住民への周知・啓発も不足している。今後は、広報等を活用した周知と計画的な切り替えへの啓発を順次進めていく。ただし、令和10年1月から一般照明用の蛍光灯が、直ちに使用できなくなるものではなく、流通在庫の販売や購入、使用することまで禁止するものではない。ご家庭におけるLED照明への切り替えについては、電球だけを交換できる場合や、器具から交換が必要な場合などさまざまな状況がある。

現時点では、LED照明への切り替えに対する補助事業の創設は考えていない。まずは電気店や電気工事店に相談の上、対応を考えていただきたい。

委員会の活動報告

村づくり推進常任委員会

■6月19日

魚梁瀬多目的施設において、「魚梁瀬地区の取組と諸課題について」をテーマに現地調査を行い、5人の方々と現状や課題等について意見交換を行った。

さらに、調査・研究を進めていくために、幅広く意見を伺うこととした。

■8月4日

令和7年6月19日に実施した、魚梁瀬地区の現地調査についての報告並びに、今後の調査方法等を協議した。

さらに、多くの意見を求め、地域の在り方などを調査・研究していくこととした。

道路整備促進特別委員会

■7月9日

本村に係る県道の道路整備を促進するため、県道安田東洋線、県道魚梁瀬

公園線の道路状況の問題点や改善点等について協議し、同日、安芸土木事務所との情報交換を行った。

安芸土木事務所からは、

本村に係る令和7年度の予算状況及び実施予定を含む事業の概要として、路側、法面等の道路改良工事、落石対策工事、橋梁・トンネル修繕工事等の説明を受けた。また、建設業の担い手確保や生産性の向上、地域における対応力を強化していくために、週休2日制対象工事の拡大や施工時期の平準化に向け、全国統一指標とする取組について報告を受けた。

本委員会からは、道路整備の必要性、支障枝等の刈り払いや路面整備について、現場の写真を添えて要望を行い、安芸土木事務所から具体的な施工方針や対応について回答がなされた。

議会運営委員会

■8月29日

令和7年第4回定例会の日程、議案について協議した。

●会議等への出欠状況

○：出席 ×：欠席

		岡田元生	杉山民夫	山中隆	皆津由理	吉松正博	岩城勝則	小松博	五味隆仁
3月4日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
3月27日	村づくり推進常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
4月22日	村づくり推進常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
6月6日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
6月19日	村づくり推進常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
7月2日	安芸郡町村議会議員等研修会（安田町）	○	○	○	○	○	○	○	○
7月3日	主要地方道安田東洋・魚梁瀬公園線整備促進期成同盟会 令和7年度総会（安田町）	×	○	○	○	○	×	○	○
7月9日	道路整備促進特別委員会	○	○	○	○	○	×	○	○
	安芸土木事務所・馬路村議会道路整備促進特別委員会 情報交換会（安芸市）	×	○	○	○	○	×	○	○
7月16日	馬路村と安芸森林管理署との行政懇談会	×	○	○	○	○	×	○	×
7月22日	議会広報研修（高知市）	×	○	×	○	×	×	○	×
7月31日	市町村議会議員研修（高知市）	×	○	×	○	○	×	○	○
8月4日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○
	村づくり推進常任委員会	○	○	○	○	○	○	○	○
8月29日	議会運営委員会	○	○	○	○	○	○	○	○



議会を傍聴してみませんか

村民の皆さまの暮らしにかかわる施策などが決められる大切な議会です。

皆様の傍聴をお待ちしております。

議会事務局 TEL (8) 44-2337



二人で支え合いゴールを目指す

第41回 馬路おしどりマラソン大会



秋晴れの9月14日、12府県から参加した207組414人（うち村内14組28人）のおしどり夫婦とカップルが村内を駆け抜けました。

開会式では、5回、10回と5の倍数で連続出場のご夫婦に賞状と記念品が手渡されました。

午前10時、選手は馬路小学校児童による鼓笛隊の演奏をバックに、馬路温泉駐車場をスタートし、村の景色と空気を楽しみつつ、互いを励まし合いながら仲良く手をつなぎゴール。表彰式では、1位でゴールされたご夫婦へのスポーツ振興賞や、特別賞のごつくん賞、村長賞、馬路体育会長賞などの各賞が贈られました。

本大会は、二人が手をつないでゴールするユニークさや、夫婦、カップルが気軽に参加できる「3km」「5km」の短い距離のマラソン大会として県内外で人気を集めています。選手からは、「沿道の声援が嬉しかった」「来年も必ず出場します」といった声を多数いただきました。本大会の開催にあたり、多くの皆さまのご協力ありがとうございました。



令和七年八月十五日
お山の納涼祭開催!!!



ショーでは出演者の仮装ぶりに会場が笑いに包まれていました。

祭りは、村内各事業所と保育・小中学校の6チーム、総勢98人によるよさこい鳴子踊りで始まり、主催者あいさつや、餅投げに続き舞台演芸では保育園児と保護者による竹太鼓の演奏、「ツライス」とものまね芸人「ジャガー川村」さんによるお笑いショーは、観客を巻き込み、会場が盛り上がりました。

●夜空に大輪の花火

花火は第1部と2部に分けて打ち上げが行われ、夜空一面に広がる花火の華やかさと、迫力

に「きれい」「すごい」などの歓声が響きました。帰省中の方々との昔話や、舞台演芸、最後には大輪の華と、ご来場いただきました皆さんにとって夏の思い出に残るお祭りとなったことと思います。

花火は、村内外事業所、村民の皆さまからの募金により実施ができています。ご賛同をいただいた皆さまに心より感謝申し上げます。



また、スペシャルゲストとして、馬路村のCMに楽曲を提供していたいたスリーピースバンド Chimotohy (チモシー)のギター、ボーカル松尾あかりさんによる、弾き語りライブが行われ、元気あふれる澄んだ歌声に観客は魅了されました。



8/12 植木鉢風りん作り



村内小学生を対象に植木鉢風りん作りを行いました。本体が出来上がったら、素焼きの植木鉢と短冊にイラストを描いて完成。みんな涼しい音色を楽しんでいました。夏休みの宿題にすると喜ぶ児童も数人いました。

8/18 ウナギの生態と川の調査探検



安田川でも貴重な存在になったウナギの生態について、河川生物の調査が専門の高橋勇夫先生から、ウナギの生態や適した生息環境について学んだ後、実際村の川にはどんな生き物が生息しているのかのぞいてみました。

夏休み
体験教室



8/21 折り紙で学ぶ算数・数学



高知工業高等専門学校の出前授業として開催しました。参加した児童、生徒は、折り紙は折り重ねることによって、紙とは思えない柔軟な素材を見せる不思議と魅力、折る作業には、いくつかの法則があることなど、数学的な遊びを実感しました。

祝馬路村敬老会

ご長寿のお慶びを
申し上げます

敬老の日を迎えられた皆さま、誠におめでとうございます。

魚梁瀬地区敬老会を9月19日に、馬路地区敬老会を25日にそれぞれ開催し、両会場合わせて54人の方々に参加いただきました。本村の75歳以上の高齢者は馬路地区164人、魚梁瀬地区41人（令和7年6月末時点）となっています。

昨年に引き続き「食」を大きなテーマとし、両会場で「お食事会」を実施しました。魚梁瀬地区では、「魚梁瀬盛り上げ隊ふうの木」の皆さんが鯛のカルパッチョや魚梁瀬産松茸ご飯等を、馬路地区では、馬路出身で「ゆず居酒屋とうちゃんや」大将の東谷庸生氏によるカツオ柚子たたきや、手作りコロッケ等をそれぞれ提供していただきました。いずれの地区においても、時間いっぱいまで多くの方が歓談し、料理を楽しむ姿がうかがえました。

また、保育園児や小中学生に加え、特別ゲストによる演芸も披露され、会場は大いに盛り上がりしました。来年度も皆さまのご参加を、心よりお待ちしております。

ご長寿祝

祝 歳	祝金額	対象者
喜寿（77歳）	1万円	14人
傘寿（80歳）	2万円	9人
米寿（88歳）	3万円	6人
卒寿（90歳）	5万円	7人
白寿（99歳）	10万円	0人



魚 梁 瀬 会 場



演題
『笑って元気！
落語と笑いヨガ』



馬 路 会 場



高知大学医学部
学生による〇×
クイズ!!



馬路村農協、長野でがんばります。

はじめに

こんにちは。馬路村農協組合長の長野です。

こちらの広報うまじのページをお借りして、私の考えや農協の取り組みを紹介させていただきます。

今回は、8〜9月にかけて私が体験した物事をつづらせていただきます。

ゆず交流会



高知県ゆず振興対策協議会の主催による産地間

でのゆず交流会が開かれ、参加してまいりました。今回の舞台は三原村です。三原村は農業公社が中心となり、平坦地で乗用の草刈り機など機械管理しやすい栽培方法を推進し、面積拡大や新規就農支援などに取り組み、県内でも大きなゆず産地となってきました。今回視察させていただいた園地は、なだらかな傾斜地が広がる牧場の半分近くをゆず畑に変え、広大な面積ながらもきれいな管理をされている園地に感心し、青果出荷率の向上を目指す苦勞も教えていただきました。馬路村のゆず部会は有機農業ながら「美しいゆず畑をつくり、きれいでおいしいゆずを作ろう」という理念を掲げています。

有機農業だから見た目はどうでもよい、ではなく、しっかりと自分たちなりの美しさをもった栽培管理により一層励んでいきましょう。

おしどりマラソン



仲睦まじく楽しく走る馬路おしどりマラソン大会が開催され、200組を超える夫婦・パートナーたちがここ馬路村に集いました。私たち夫婦も昨年からはエントリーをはじめ、3キロの部を何とか走っておりますが、村の人た

ちの応援や声かけがすごく心地よく、村が一体となったイベントだと参加し始めて改めて感じたところでした。

手を繋いでゴールが唯一のルールですが、最後は疲労感がおし勝つて、照れくさは案外ないものです。笑

万博の風



去る8月末、2日間ではありますが馬路村農協として大阪万博に出店してまいりました。高知県主催の「高知の祭典

WORLD YOSAKOI DAY」内の高知県東部観光協議会としてのブース内で物販を行い、ごつく馬路村なども非常に好評だったわけですが、何よりも馬路村のゆずが万博に出られたということが感慨深いものとなりました。また、大阪万博のシンボルでもある大屋根リングの迫力や各パビリオンの創造性を間近で体感し、「演出する」大切さを改めて感じたところでした。多くの来客があるゆずの森加工場の演出や、村全体の景観づくり。まだまだではありますが、しっかりと取り組んでいきたいと思っています。



馬路村農協組合長
長野 桃太

部活動紹介

今回は馬路村の中学校の部活動について紹介します。部活動を卒業した 8 年生からは今の気持ちや下級生に向けてのエールを、下級生からは、部活動を卒業した先輩へに向けてのメッセージやこれから頑張りたいことをつづってもらいました。

馬路 野球部

3年生からのメッセージ

私はレギュラーではなかったけど、同級生 4 人で仲良く野球ができてうれしかったです。1 年生や 2 年生のおかげで、今年は初めて安芸郡夏季体育大会で優勝することができました。桃々さんと 2 人でスコアラーとしてチームを支え、夏の選手権大会では惜しくもサヨナラ負けだったけど、3 年間の中で 1 番いい思い出に残る試合でした。これからは第 1 志望合格に向けて受験勉強を頑張っていきたいです。3 年間指導してくださった先生方、本当にありがとうございます。(芝 陽菜実)

私は野球が上手いというわけはありませんでしたが、最後の大会では 1・2 年生がお礼を言ってくれたのがすごくうれしくて印象に残っています。1 年生の時、合同チームが嫌になって行かなかったこともありましたが、友だちや家族が励ましてくれて、野球を 3 年間続けられたことに感謝しています。これからは第 1 志望の高校を目指して頑張りたいです。今まで支えてくださった先生方、地域の方々、3 年間ありがとうございました。(上治 桃々)

僕は小学校 5 年生から野球をしてきました。でも中学校 1 年生の時は、三振やエラーを繰り返して本当に悔しかったです。でも、その悔しさをバネにしてクラブチームに入ったり、スポーツ少年団や体育会の練習に参加したりして努力した結果、チームでも 4 番を任されるような信頼される選手となりました。郡の大会で初めて優勝することができました。僕がここまで成長できたのは、家族や先生方、コーチの方々の協力があったからこそだから感謝しています。高校生になっても野球を頑張っていきたいです。(乾 颯太)

私は 3 年間部活動として野球をして、とても楽しく活動ができました。1・2 年生の時は大変なことも多かったけど、合同チームや試合相手など、いろいろな人と会う機会も増え、野球部でよかったなと思いました。試合で、勝ったり負けたりすることを通して、友だちとの仲も深まったと思います。送迎してくれたお母さんやお父さんに感謝したいです。(牛窓 莉子)



下級生からのメッセージ

短い間でしたが、お世話になりました。分からないことがあれば、分かりやすく教えてくれたので、今では私たちも様々なことができるようになりました。試合で活躍している姿や、チームのためにスコアを書いている姿を見て、私たちも同じように頑張っていきたいと思います。

魚梁瀬卓球部

二年生からのメッセージ

僕が3年間の部活動で学んだことは、みんなで協力することの大切さです。卓球は個人競技ですが、自分1人だけでは成長できなかったと思います。1年生の時には団体戦で先輩方のサポートを受けながら、県体に出場することができました。2年生、3年生では団体戦に出場することはできなかったけど、日々の練習から全員で声を出し、個人戦で1勝でも多くできるようにみんなと協力して力をつけることができました。

下級生にはみんなで協力して練習し、1勝でも多くできるように頑張ってほしいと思います。

(近藤 柊斗)

中学3年間卓球部で努力を重ね、多くの試合や練習を通じて仲間と成長してきました。悔しさや喜びを共有した経験は、かけがえのない宝物です。支えてくれた先生や家族に感謝し、この経験を今後に活かしていきたいです。

後輩の皆さん、仲間を大切に最後まで卓球を楽しんでください。(門田 健)



僕が3年間部活動をやってみて感じたことは練習の大切さと失敗から学ぶ大切さです。

1年生の時には、1回戦で失敗を繰り返して、負けてばかりでしたが、2年生になり、1年生で失敗してきたことを直にし、試合で多く勝てるようになり楽しくなりました。毎日の練習も一生懸命に取り組む、難しい技術も身につけることができました。

1・2年生には毎日の練習を大切にして頑張ってもらいたいです。(浜田 優)

馬路文化部

文化部は現在、1年生2名で活動しています。スクラッチ絵画やパズルなどのほかに、調理実習や裁縫などをやっています。お菓子作りでは全校生徒に出来上がったお菓子を配って、喜ばれています。基本的に生徒のやりたいと思う内容を中心に活動しています。2学期からは編み物に挑戦する予定です。



下級生からのメッセージ

3年生がいるだけで日々の練習や試合を安心して取り組むことができていました。サーブやレシーブの仕方などを優しく丁寧に教えてくれ、卓球の楽しさを知ることができました。私たちも3年生のように優しく強くなるために頑張っていきたいと思っています。今まで本当にありがとうございました。

馬路卓球部

二年生からのメッセージ



この3年間でいろいろなことがありました。1年生の頃は、初めての部活動で何も分からず、あたふたしていたら3年生が支えてくれました。2年生になると、初めて先輩ができて1年生の頃と比べると、卓球も上手くなりました。3年生になると、みんなを引っ張っていきけるようになり、卓球にも慣れてきました。何事も続けていけば、いつかはそれに慣れてきて、後輩にも教えられるようになります。ぜひ、今頑張っていることを続けていってください。(山中 瑠希平)

下級生からのメッセージ

3年間お疲れ様でした。約半年、部員が2人しかいなかった時に、スムーズに指示を出し、指導してくれてありがとうございました。高校でも、勉強と部活動を頑張ってください。

キラキラと笑顔かがやく
うまじっこ

うまなびに行って人形劇を
みてきたよ



ワニさんしたよ



たらいやプールに入ってみたよ

潜ったり流れを
感じたり...



職員体制を整えて安全に遊んでいます。

プールで!川で!

夏の遊び満喫しました!!



浮いたり潜ったり
自分なりに挑戦!



プールのベッド!?

こんなことができるよ



先生にかけ
ちゃあ!

えい!



大プールを体験!

この石の下に
さかなある!



追いかけてっこや
宝探しを友達
と一緒にしたよ

たのしい~

乳児プール、大プールそれぞれの
年齢に合わせた広さ、水量を考慮
しながら水遊びを楽しみました!



いとう うた
伊藤 羽音さん (相名)

令和6年10月23日生

(保護者 伊藤裕隆さん・真由美さん)

みなさん初めまして伊藤羽音です。
チャームポイントは落ちそうなほったです! 竹音お兄ちゃん
のことが大好きで、一緒に遊ぶのがとても楽しいです。特にお兄ち
ゃんが歌ってくれるとノリノリで踊って拍手もしちゃいます!
初めての場所でも人でも平気で、誰に抱っこされてもニコニコご
機嫌なので、私を抱っこしてくれる人は大歓迎です! 会ったらぜひ
抱っこしてくださいね。



赤ちゃん万歳





健康教室のご案内



村では、村民の皆さんを対象とした健康教室を開催しています。

「運動したいけど1人だと続かない」「運動の正しい方法がわからない」そんな方も、この機会にぜひご参加ください。健康運動指導士から楽しく続けられる運動を学びましょう。

リズムに乗って楽しく♪ゆる汗エクササイズ、正しいウォーキング方法を学ぼうなど、開催の都度、テーマを変えて実施しています。10月は、管理栄養士からのミニ講義と、健康機器を使用し、歩行年齢や歩行姿勢の測定を行います。

ご都合に合わせて、参加することができますので、興味のある方はぜひお立ち寄りください。

■今後の予定

日 程	テ ー マ	内 容
10月15日(水)	リズムに乗って楽しく♪ゆる汗エクササイズ	管理栄養士によるミニ講義
10月29日(水)	正しいウォーキングを学ぼう	歩行年齢・歩行姿勢の測定

場 所：集会センターうまなび

時 間：10：30～11：30 【受付】10：15～

☆健康機器の測定は受付時間に行います。時間に余裕をもってお早めにお越しください。

持ち物：タオル、室内履き、水分補給のための飲み物 服 装：動きやすい服装

後期高齢者の健康教室

後期高齢者医療の被保険者を対象とした健康教室を実施しています。今年度第1回目は、歯科衛生士を講師に迎え各地区のあったかふれあいセンターで、オーラルフレイル（口の虚弱）について学習会を行いました。定期的な歯科健診の受診や他人との会話により口を動かすことの重要性、オーラルフレイルが認知症の発症リスクとなることや正しい入れ歯の手入れなどについてお話を伺いました。

参加者の皆さまからは、「歯が1本でも抜けると周りの歯も悪くすることに驚いた」「このような話は、歯医者に限らず定期的に聞きたい」といった感想があり、集いの場への参加と併せ、口腔ケアの意義を改めて認識する機会となりました。

第2回については、管理栄養士による栄養をテーマにした学習会を1月に実施する予定です。



第2回健康教室実施予定

（各地区あったかふれあいセンターにて実施します）

1月20日(火)	13：30～	東川地区
1月21日(水)	13：30～	朝日出地区
1月29日(木)	10：15～	影地区
1月30日(金)	13：00～	魚梁瀬地区

けっこう健康もう結構！？

～あなたの健康、本当に大丈夫ですか？～



災害などの非常時でも健康を保つために栄養は大切です！

非常食を備蓄していますか？

飲料水や非常食の備蓄は3日分、または大規模災害の時は1週間が望ましいとされています。
飲料水は1人1日3リットルが目安です。非常食は、できるだけ普段の生活の中で利用している食品を備えるようにしましょう。

◆小さい子ども(乳幼児、アレルギーを持つ方)

普段は母乳でも、災害時に備え、母乳の代替としてミルクを用意するとよいでしょう。

アレルギーを持つ方は、アレルギー用食品を多めにストックしておきましょう。

飲料水、哺乳瓶または紙コップ、母乳代替食品(粉ミルク・液体ミルク)、ベビーフード、
離乳食用食器、アレルギー用ミルク・食品、オムツ等



飲料水



ベビーフード



哺乳瓶または紙コップ



離乳食用食器



母乳代替食品
(粉ミルク・液体ミルク)



アレルギー用ミルク・食品

◆高齢者(持病がある、^か嚥んだり・飲み込みに不安がある方)

のどの乾きを感じにくくなっています。水は多めに準備しましょう。固いものが^か嚥みにくい方はやわらかい食品を準備しましょう。持病のお薬がある方は、3日分程度は用意しておきましょう。

〔介護用食品、缶スープ・ジュース、とろみ剤、使い慣れたスプーン・食器、キッチンバサミ、
ウエットティッシュ、持病のお薬・お薬手帳等〕



介護用食品



缶スープ・ジュース



とろみ剤



使い慣れた食器



持病のお薬・お薬手帳



ご相談は、役場健康福祉課または診療所まで

健康福祉課 TEL：⑧44-2112

馬路診療所 TEL：⑧44-2010

ALT（外国語指導助手）& CIR（国際交流員）コーナー



ALT（外国語指導助手）
ジョーンズ・ジョセフ

(Jones Joseph Robert Michael)

イングリッシュ・ガーデン

18世紀、イングリッシュ・ガーデン（またはイングリッシュ・ランドスケープ・ガーデン）は、長らくヨーロッパ大陸を支配していたフランス式庭園から発展して生まれました。幾何学的な精密さ、秩序、厳格な配置を重んじるフランス式に対し、イングリッシュ・ガーデンは自然の美しさや自発性、人の手と景観との深い調和を追求したのです。

イギリスのなだらかな丘陵や穏やかな



▲ウインザー城王室の居城

田園風景から着想を得て、庭園は周囲の景観と途切れなくつながるように形づくられました。東屋や橋、古典的な彫像などの建築的要素は、あたかも自然にそこに存在するかのように慎重に配置されました。池や小川といった水の要素は、景色を映し出し、庭園の静けさを一層引き立てる役割を果たしました。

植栽は、「四季の移ろい」と「絵のような美しさ」を意識して行われました。草花や低木、樹木は、規則的な模様ではなく、一見、偶然のようなまとまりで配置され、色彩や質感の変化が季節ごとに新たな驚きをもたらしました。その中でも、バラは特別な存在でした。愛や美、さらには国の象徴としても長く親しまれてきたバラは、香りと彩りだけでなく、象徴的な豊かさを庭に添え、風景にロマン



▲現在の家に合うイングリッシュガーデン

チックな深みを与えたのです。

その結果として生まれたのは、牧歌的で詩情にあふれる庭園でした。それは支配や整然さで人を圧倒するものではなく、あたかも自然そのものが描いたかのように、人の心に想像力を呼び覚ます風景だったのです。

ニュージーランドと羊



▲友人の牧場で飼育されている羊と豚

ニュージーランドといえば、まず思い浮かぶのは「羊」かもしれません。実際、ニュージーランドの人口はおよそ500万人ですが、羊の数はその何倍もあり、かつては人間一人あたり十数頭の羊がいるとまでいわれていました。現在でも数千万頭が飼育されており、国の象徴的な存在となっています。

羊はニュージーランド経済にとって非常に重要な役割を果たしています。羊毛や羊肉、乳製品は主要な輸出品目であり、特にラム肉は世界中に輸出され、高い評価を得て



CIR（国際交流員）
ヒパンゴ・ウィレム
(Hipango Wiremu Kingi)

います。また、広大な牧草地を利用した牧羊は、観光資源としても人気があります。牧場を訪れる観光客は、美しい自然と羊の群れを同時に楽しむことができるのです。

地方の田舎道を車で走ると、時には数百頭もの羊が道路を横切る光景に出会うことがあります。道路いっぱいに広がる羊の群れを前に、車を止めてしばらく待たなければならないことも珍しくありません。こうした日常の風景は、ニュージーランドの牧歌的な魅力象徴しているといえるでしょう。

ニュージーランドの羊は、経済的な価値だけでなく、風景や文化の一部として国民の生活に深く根付いています。



▲車場を使い牧場間を移動する羊たち

【中芸みんなの日本遺産体験博「ゆず FeS」を今年も開催します!】

ゆずFeSは、「日本遺産に認定された中芸地域の魅力を地域内外の方々により知ってもらいたい!」と、中芸地域を愛する案内人が中芸地域を舞台にした体験プログラムを実施するイベントです。今年は9月27日(土)から11月29日(土)までの間に14プログラムを実施します。毎年人気のゆず収穫体験から日帰りサウナ体験やアクリル絵画作りなど、新しいプログラムも目白押しです。10月にはぷっくりした立体感が魅力のアクリル絵の具でのアート作り体験、11月には馬路村でのゆず収穫体験、奈半利町の1棟貸しのプライベートヴィラで作るオリジナル調味料づくりワークショップ、安田町の大心劇場での日本遺産映像上映・トークショー・ライブ演奏などが開催されます。

詳細は、協議会ホームページ「日本遺産ゆずとりんてつ」の「お知らせ」からご確認ください。いずれのプログラムも申し込みが必要ですので、参加したい方は「お知らせ」に記載の専用ページから、もしくは協議会へのお電話でお申し込みください。



アクリル画体験のイメージ作品



びわの葉で作るセルフケアアイテム
(イメージ)



馬路村でのゆず収穫体験
(前回)



プライベートヴィラで作るオリジナル調味料づくり
(イメージ)



大心劇場での上映・トークショー・ライブ
(イメージ)



問い合わせ先：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
(安田町役場日本遺産推進室内)

☎: 0887-30-1865 FAX: 0887-30-1866

メール: yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp

H P: <https://yuzuroad.jp/> 「ゆずとりんてつ」で検索

・HP



・Facebook



・Instagram



・ガイドコース



10月・11月 むらの行事予定



10 月	
1	水
2	木
3	金
4	土 魚梁瀬地区一斉清掃
5	日 どっぴり！馬路村 Pop up Festa（高知市）
6	月 馬路村合同学習会
7	火 有害物収集
8	水 乳児健診（奈半利町防災センター）
9	木 馬路地区スカッシュバレーボール大会（馬路体育館） 高知県立移動図書館巡回（魚梁瀬多目的施設）11:10～11:50
10	金 入権相談所（集会センターうまなび）10:00～12:00 古紙回収（魚梁瀬）
11	土 魚梁瀬小中学校道徳参観日 魚梁瀬山の学校留学制度オープンスクール
12	日 馬路地区村民運動会（馬路村民運動場）
13	月 スポーツの日
14	火 リサイクル収集
15	水
16	木 馬路地区 PTA ストレッチ教室 17:30～18:30 （馬路体育館）魚梁瀬地区体力テスト（魚梁瀬体育館）
17	金
18	土 馬路保育所運動会（馬路体育館）／安芸地区中学校 駅伝競走大会／魚梁瀬熊野神社秋の例大祭
19	日 馬路地区一斉清掃
20	月
21	火
22	水 馬路地区体力テスト（馬路体育館）
23	木
24	金 ふれあいミニコンサート15:00～（馬路体育館） 古紙回収（馬路）
25	土 魚梁瀬地区60周年記念イベント・ふれあいコンサート（魚梁瀬多目的施設） 武政健天ガラス彫刻展（～27日）（集会センターうまなび）
26	日 第53回馬路村文化祭 9:00～16:00 （集会センターうまなび）
27	月 第53回馬路村文化祭 作品展示 9:00～18:00
28	火 スカッシュバレーボール大会（魚梁瀬体育館）／馬路式お弁当の日 英会話教室（集会センターうまなび）19:30～20:30 リサイクル収集
29	水
30	木
31	金

11 月	
1	土
2	日 第17回ゆずはじまる祭
3	月 文化の日
4	火 有害物収集
5	水 乳児健診（奈半利町防災センター）
6	木
7	金 第10回中芸地区小中学校連合音楽会 （田野町ふれあいセンター）
8	土
9	日
10	月
11	火 起震車体験 馬路小・中学校10:00～／魚梁瀬小・中学校13:25～ リサイクル収集
12	水
13	木
14	金 古紙回収（魚梁瀬）
15	土
16	日
17	月
18	火 馬路中学校ゆずとりボランティア／馬路式お弁当の日 魚梁瀬体育会秋季ビーチバレーボール大会（魚梁瀬体育館）
19	水 1歳6カ月・3歳児健診（奈半利町防災センター）
20	木
21	金
22	土
23	日 勤労感謝の日
24	月 振替休日
25	火 高知県立移動図書館巡回（集会センターうまなび）10:40～11:30 英会話教室（集会センターうまなび）19:30～20:30 リサイクル収集
26	水
27	木
28	金 古紙回収（馬路）
29	土
30	日

人 口 月中異動	増 加				減 少				現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
8 月	0	1	0	1	1	5	0	6	743
9 月	0	0	0	0	1	1	0	2	741

馬 路 608人、309世帯
魚梁瀬 133人、82世帯
（外国人含む）

馬路村特別村民 12,592人
（9月30日現在）



村内あちらこちら



8月8～9日 半熟たまご塾(集会センターうまなび)



8月10日 魚梁瀬木工体験イベント(集落活動センターやなせ)



8月18日 人形劇「りょう太と鬼の子キバ」(集会センターうまなび)



9月24～27日 シン・家庭医道場in馬路村



9月27日 魚梁瀬小中・魚梁瀬地区合同大運動会
(魚梁瀬小中学校運動場)

村のできごと

8月

- 3日 中芸消防大会(田野町)
- 8～9日 半熟たまご塾(集会センターうまなび)
- 10日 魚梁瀬木工体験イベント
(集落活動センターやなせ)
- 12日 夏休み体験教室「植木鉢風りん作り」
(集会センターうまなび)
- 15日 馬路納涼祭(馬路温泉駐車場)
- 18日 人形劇「りょう太と鬼の子キバ」
(集会センターうまなび)
- 夏休み体験教室「ウナギの生態と川の調査探検」
(集会センターうまなび)
- 21日 夏休み体験教室「折り紙で学ぶ算数・数学」
(集会センターうまなび)
- 27日 朝日出山大杉祈願祭
- 29日 魚梁瀬地区ソフトボール大会
(魚梁瀬小中学校運動場)

9月

- 1日 村内小中学校始業式
- 13日 第41回馬路おしどりマラソン大会前夜祭
(馬路温泉)
- 14日 第41回馬路おしどりマラソン大会(馬路温泉)
- 19日 魚梁瀬地区敬老会(魚梁瀬多目的施設)
- 24～27日 シン・家庭医道場in馬路村
- 25日 馬路地区敬老会(集会センターうまなび)
- 27日 魚梁瀬小中・魚梁瀬地区合同大運動会
(魚梁瀬小中学校運動場)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443

TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010

E-mail kyouiku@vill.umaji.kochi.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷